

小川警察署少年非行防止ボランティア連絡会



< 学校と連携した挨拶活動 >

団体・学校の特徴	地域の少年は、地域で守り育てる				
所在地（市町村名）	小川町	会員数又は児童生徒数	7名	活動期間	41年7か月
活動内容	中学校と連携した生徒への登下校の安全と挨拶や声掛け活動				

特徴的な活動

小川警察署少年非行防止ボランティア連絡会では、「地域の少年は、地域で守り育てる」という理念のもと、少年のたまり場となりやすいゲームセンター、公園等を中心に街頭補導活動を実施し、少年に対し規範意識の醸成及び犯罪被害防止のための声かけをしている。令和2年度は、管内全ての中学校へ赴き、学校教員とともに朝の声掛け活動を実施、登下校の安全と生徒への規範意識の醸成を図る目的で学校と連携した活動を実施している。

昨年、新型コロナウイルス感染症拡大防止により学校が一斉休校となったが、登校が可能となった6月から管内中学校の教職員と連携し、犯罪被害防止や登下校の安全を確保するため、管内にある8校の中学校と連携し朝の声掛け運動を継続して実施した。令和2年度中は、始業式、終業式に合わせ生徒に挨拶や声掛け活動を行い、生徒、保護者、教員からは「あいさつする生徒がより増えた」等の多くの反響が寄せられている。また、地域における街頭広報活動にも力を入れており、少年がたまりやすい場所である小川町商店街や公園などを中心に巡回し、少年の他、地域住民に犯罪被害防止等を訴えるなど、地域における青少年の非行防止と健全育成に尽力している。

